

(1) 即位礼正殿の儀、祝賀御列の儀等に伴う警備協力について
(新着情報)

天皇陛下の御即位に伴う儀式等につきましては、10月22日に即位礼正殿の儀、祝賀御列の儀及び饗宴の儀（第1日）が、10月23日に内閣総理大臣夫妻主催晩餐会が、11月14日から15日に大嘗宮の儀がそれぞれ東京都内において執り行われる予定です。

これらの儀式等には多数の外国要人が参列することが、祝賀御列の儀には多数の奉祝者が参列することが見込まれています。

また、これら儀式等については、極左暴力集団等による違法行為が懸念されるほか、我が国に対する国際テロの脅威が継続しているなど、厳しい情勢にあり、東京都内における警戒警備の徹底はもちろんのこと、それ以外の地域においても重要施設や公共交通機関等に対するテロ等違法行為の発生を未然に防止するための対策を講ずる必要があります。

このため、今般、警察庁警備局長より即位礼正殿の儀、祝賀御列の儀等に伴う警備協力について要請がありましたので、自動車運送事業者の皆様におかれましては、改めてテロ対策の徹底を図って頂きますよう、お願いいたします。

(2) 第14回「NASVA安全マネジメントセミナー」開催のご案内
(配信日：R1.8.23)

独立行政法人 自動車事故対策機構（略称：NASVA）では、自動車運送事業者への運輸安全マネジメント制度の普及・啓発に向けた取組の一環として、10月9日（水）に第14回「NASVA安全マネジメントセミナー」を開催いたします。

今回のセミナーでは、事業用自動車の安全対策、運輸安全マネジメントについての制度解説等、行政からの基調講演に加え、自動車運送事業者からは、昨今における運輸安全マネジメントを巡る大きな課題の一つである、人材不足に起因する人材確保・定着や安全を担保する人材の育成に係る取組等についてご紹介させていただきます。また、特別講演として、NPO法人日本頸髄損傷Life Netより徳政宏一氏をお招きし、「自動車事故被害者の真実」についてご講演いただきます。本セミナーを通じ、運輸安全マネジメント制度の趣旨等の浸透・定着を図るとともに、安全管理体制の構築及び見直し・改善に係るヒントをご提供し、輸送の安全性の更なる向上の機会としていただきたいと思いますので、是非ご参加ください。

■第14回「NASVA安全マネジメントセミナー」

日時：2019年10月9日（水）13：00～17：10（12：00受付開始）

会場：東京国際フォーラム・ホールC（東京都千代田区丸の内3-5-1）

※詳細のご確認及びお申込みにつきましては、下記URLよりお願いいたします。

<http://www.nasva.go.jp/news/2019/190805.html>

(3) 事業用自動車事故調査委員会の調査報告書の公表について

（配信日：R1.8.2）

今般、次の調査事案について、報告書が議決されたことを受け、当該報告書を公表いたします。

○ 特別重要調査対象

- ・大型トラクタ・バンセミトレーラの衝突事故（大阪市平野区）

○ 重要調査対象

- ・大型トラックの衝突事故（愛知県岡崎市）
- ・大型トラックの衝突事故（長崎県佐世保市）
- ・大型乗合バスの衝突事故（兵庫県神戸市）

※詳細については、下記リンク先をご覧ください。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000385.html

(4) 運行中の貸切バスの法令遵守状況を調査～今年度も覆面添乗調査を実施～

（配信日：R1.8.2）

国土交通省では、民間の調査員に一般の利用者として貸切バスに乗車してもらい、運行中の貸切バスの法令遵守状況を調査しています。

今年度も、夏季の多客期から秋季の行楽期において実施します。

※詳細については、下記リンク先をご覧ください。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000384.html

(5) 夏期の多客期におけるテロ対策の徹底について

（配信日：R1.7.19）

夏期の多客期（令和元年7月20日～9月1日）においては、大量の輸送需要が集中して発生するとともに、行事、催物等への多数の人出が予想されること等から、自動車運送事業関係者の皆様におかれましては、行事、催物等多数の人が集まり、防御が比較的手薄なソフトターゲットを狙ったテロ事案が発生していることに

留意し、改めて夏期の多客期等において、交通機関、交通関係施設及び人出が予想される施設等を中心に、テロ対策の徹底を図っていただきますようお願いいたします。



【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省自動車局安全政策課

* このメルマガについてのご意見は、< jiko-antai@mlit.go.jp >までお寄せください。

よくある質問（配信登録の解除方法等）

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html> ）

* ご登録されたメールアドレスの変更は、配信登録を解除していただき、新たに配信登録をお願いします。

配信登録を解除する場合は、以下のアドレスで登録解除することができます。

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/stop.html> ）

【参考】

* 自動車局ホームページ

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html> ）

* 自動車の不具合情報はこちら

最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことはありませんでしたか。そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

・ ホームページ受付

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html> ）

・ フリーダイヤル受付 0120-744-960

（平日9:30～12:00 13:00～17:30）

・ 自動音声受付 03-3580-4434（年中無休・24時間）

* 自動車のリコール等の通知等があったときは！

使用されている自動車について、自動車ディーラーなどから、リコール又は改善対策の通知が送付されたり、その対象であることが新聞等で公表されたときは、安全・環境への影響から、その自動車の修理を行うことが必要になったということです。道路運送車両法により、自動車ユーザーは、自分の自動車が保安基準に適合するよう点検・整備する義務がありますので、忘れずに修理を受けましょう。

